

2013.06.05発行

2013  
6月  
第43号

# かいよう 公民館報



第八回

# 文化協会祭

ゴールデンウイーク期間中は、行楽日和に恵まれて、皆さん外出されたり、家でゆっくりと過ごされたりと、それぞれに楽しめたことだと思います。

海南文化村でも、連休の期間中に第八回海陽町文化協会祭（五月二日～十一日）が開催され、映画上映会（五日）、芸能大会（十二日）などの行事に、たくさんの方がご参加くださいました。また、こどもの日（五日）に合わせて、縁日コーナーやキッズスポーツコーナーなどの行事などもあり多数のご家族が楽しく過ごされました。

押し花

## 展示の部

俳句

川柳

絵画

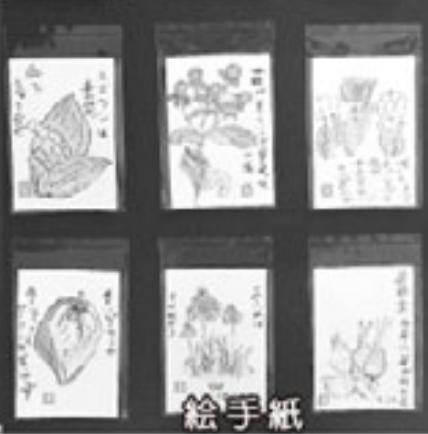
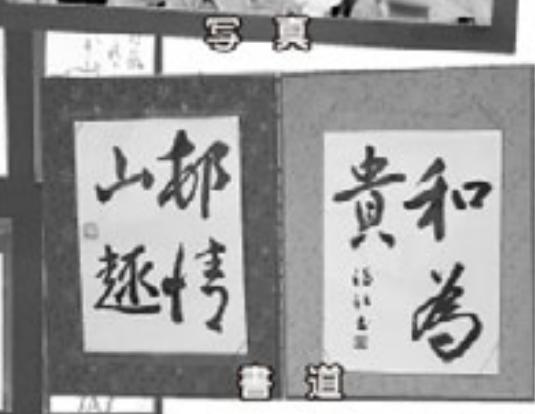
油絵

写真

書道

絵手紙

水墨画



芸能の部





## 平成25年度 海陽町文化協会 団体登録一覧表

H25. 5. 31 現在

部 門	団 体 名	代 表 者 氏 名
阿波踊り	やさか連	坂東 富美恵
演劇	劇団レインボー	佐川 富美
歌唱	集いクラブ	谷本 勝雄
〃	すだち俱楽部	田渕 充
〃	漁火カラオケクラブ	小山 陽己
〃	ひまわり	筒井 喜美
〃	網代クラブ	宍戸 英治
〃	若鮎クラブ	北川 泰寛
〃	船津せせらぎカラオケクラブ	田中 邦男
〃	海部懐メロ齊唱会	大井 二郎
合 三 味 線	葉謡を歌う会「たんぽぽ」	岡澤 恵美子
琴	お鶴の会 鶴敏社中	長谷 敏子
邦 靖 太 詩	葉風会宍喰支部	長尾とも子(紫雲)
樂 唄 東	邦楽アンサンブル糸音	西本 律美
鼓 吟	海南太鼓	東谷 一郎
海南詩吟	海南詩吟クラブ	田中 克彦
〃	吟詠哲泉流	近藤 清充
詩 日	轟吟詠会	岡田 英
舞 舞	玉芳詩舞	登井 量子
志 志	江の会	尾崎 美津江
〃	藤間流結の会	南 歌子
〃	志園会	朝賀 増美
〃	絹の会	川田 泰子
民 踊	海南民踊クラブ	池田 善子

部 門	団 体 名	代 表 者 氏 名
民 踊	海部民踊を楽しむ会	徳村 菊代
〃	民踊研究会	池田 善子
〃	宍喰ときわ民踊クラブ	戎谷 シズ子
〃	川上民踊クラブ	坂本 節子
〃	浅川民踊 竹の子会	森 寿恵
〃	川東民踊を楽しむ会	武田 健次
〃	宍喰民踊クラブ	兵崎 スミエ
伝承芸能	宍喰団七踊り保存会	朝賀 増美
ダンス	アロハクラブ	谷 年子
〃	社交ダンス さくらんぼ	福田 好晴
茶道	白珪会 海部支部	井上 真知
〃	茶道 菊道	山本 林代
絵手紙	松原絵手紙教室	海老名 弘文
押し花	押し花アートクラブ薔薇	谷内 年子
繪画	繪画クラブ	古川 雅子
写真	海南カメラクラブ	久米 誠司
川柳	網代川柳会	黒岩 康人
書道	さつき会	谷口 洋根子
水墨画	海南文人水墨画	長尾 正大
〃	松原水墨画教室	東 文恵
染色	染色サークル	角坂 舫
俳句	海部ひまわり会	西本 公明
〃	海南俳句会	鐵治崎 郁次
読書	海陽町読書友の会	安藤 淳二



五月十六日(木)、板野町の徳島県総合教育センターで平成二十五年度徳島県公民館連絡協議会総会が開かれ、広報紙コンクールで海陽町公民館が優秀賞に選ばれ表彰されました。



3月31日(日)

# 第8回 小学生6人制バレー ボール 海陽大会

Aゾーン 会場…海陽中学校 優勝：海南パンピーズ 準優勝：大松JVC 3位：穴吹レッドファイターズ

A 試合順	B 試合順	C 試合順
① 海南 2-0 十市小	① 穴吹 2-0 駒島	① 八万南 2-1 山口
② 駒島 2-0 阿波	② 小松島 2-0 長生	② 岩脇 2-0 雄(如)
③ 海南 2-0 駒島	③ 穴吹 2-0 新開	③ 芝田 2-0 山口
④ 十市小 2-0 阿波	④ 駒島(如) 2-0 長生	④ 大松 2-0 雄(如)
⑤ 駒島(如) 2-1 十市小	⑤ 駒島 2-1 新開	⑤ 八万南 2-0 芝田
⑥ 海南 2-0 駒島	⑥ 駒島(如) 2-1 小松島	⑥ 大松 2-1 岩脇
⑦ 大松 2-1 海南	⑦ 穴吹 2-0 駒島(如)	⑦ 大松 2-1 八万南
	⑧ 大松 2-1 穴吹	
決勝 海南 2-0 大松		



海南パンピーズの選手

Bゾーン 会場…奥浦町民体育館 優勝：大篠バレー ボールクラブ(男子) 準優勝：海部JVC



海部JVCの選手

Dコート	試合順
① 羽ノ浦	2 - 1 諭田
② 海部	2 - 0 勝浦
③ 三庄	2 - 1 羽ノ浦
④ 海部	2 - 0 井川
⑤ 三庄	2 - 0 諭田
⑥ 井川	2 - 1 勝浦
⑦ 海部	2 - 0 三庄
決勝 大篠(男)	2 - 0 海部

Eコート	試合順
① 大篠(男)	2 - 0 日和佐
② 橋	2 - 0 石井
③ 高志	2 - 0 桑野
④ 大篠(男)	2 - 0 相生
⑤ 石井	2 - 0 桑野
⑥ 日和佐	2 - 0 相生
⑦ 高志	2 - 1 橋
⑧ 大篠(男)	2 - 0 高志

Cゾーン 会場…穴崎小学校 優勝：津田浜っ子バレー ボールクラブ 準優勝：穴崎杉の子

Fコート	試合順
① 大方	2 - 1 中野島
② 穴崎	2 - 0 新野A
③ 松心	2 - 0 大万
④ 穴崎	2 - 0 鶯敷
⑤ 中野島	2 - 0 松心
⑥ 鶯敷	2 - 1 新野A
⑦ 穴崎	2 - 1 大方
決勝 浜っ子	2 - 0 穴崎

Gコート	試合順
① 由岐	2 - 1 新野B
② 浜っ子	2 - 0 大野山
③ 津乃峰	2 - 1 津乃峰
④ 喜来	2 - 0 由岐
⑤ 生比奈	2 - 0 大野山
⑥ 喜来	2 - 0 新野B
⑦ 浜っ子	2 - 1 津乃峰
⑧ 浜っ子	2 - 0 喜来



穴崎杉の子の選手

# 海陽町体協杯前期バレーボール大会

4月14日(日)  
於：海陽中学校体育館

**優勝**  
**穴喰クラブ**  
**準優勝**  
**WAK 2 那賀**

2	21 — 14	0
	21 — 17	
穴喰クラブ		WAK 2 那賀



優勝した穴喰クラブ選手の皆さん

A コート				
1	穴喰クラブ	2	VS	0
	Silver mama			
2	海南ひまわり	2	VS	1
	海部クラブ			
3	穴喰クラブ	2	VS	0
	福井体協			
4	Silver mama	2	VS	0
	海部クラブ			
5	海南ひまわり	2	VS	1
	福井体協			

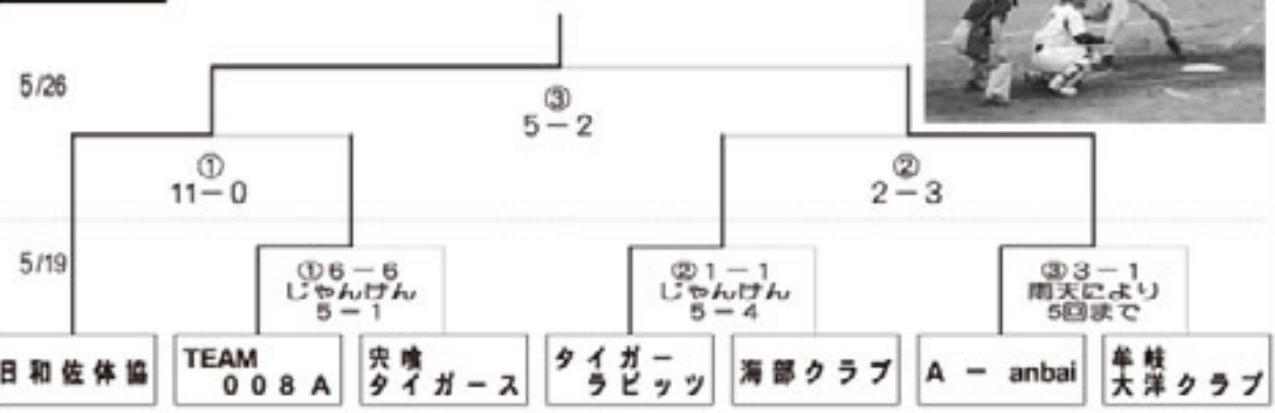
B コート				
試合	日和佐体協	2	VS	0
	牟岐クラブ			
2	WAK 2 那賀	2	VS	0
	K·club			
3	日和佐体協	2	VS	0
	穴喰なかよし			
4	K·club	2	VS	0
	牟岐クラブ			
5	WAK 2 那賀	2	VS	0
	穴喰なかよし			

## 第8回 海陽町体育協会軟式野球一般大会

5月19日(日)・26日(日)  
於：蛇王運動公園野球場

**優勝** 日和佐体協  
**準優勝** A-anbai

各チーム、日頃の成果を思いっきり  
ぶつけ、熱戦が繰り広げられました。  
試合結果は左記の通りです。





# 平成25年度 徳島県中学校バスケットボール選手権大会

4月27日～5月5日 於：松茂町総合体育館他



〈男子〉

- 4月28日 1回戦…藍住中 67-45 宍喰中
- 2回戦…**海陽中** 59-39 那賀川中
- 5月4日 3回戦…**海陽中** 64-53 津田中
- 準々決勝…**海陽中** 57-46 徳島中
- 5日 準決勝…**海陽中** 52-44 八万中
- 決 勝…南部中 73-57 **海陽中**

〈女子〉

- 4月27日 1回戦…宍喰中 52-29 江原中
- 2回戦…**宍喰中** 85-72 城西中
- 海陽中** 58-46 阿南中
- 5月3日 3回戦…藍住東中 74-28 **宍喰中**
- 海陽中** 93-22 鶴島第一中
- 準々決勝…**海陽中** 67-42 津田中
- 5日 準決勝…**海陽中** 55-37 三野中
- 決 勝…小松島中 60-57 **海陽中**

# 身近なことから考える人権

## 大切なものの大切なもの

星とたんぽぼ

金子みすゞ



青いあ空の底ふかく、  
海の小石のそのように、  
夜がくるまで沈んでる、  
星のあ星は眼に見えぬ。

見えぬけれどもあるんだよ、  
見えぬものもあるんだよ。

がり」：いろいろあるとは思  
いますが、目に見えないものの  
中にこそ、大切なものはあるの  
かもしません。

私たちは青い空を見て、そこ  
に星が隠れていることや、たん  
ぽぼの花を見て、大地に張つて  
いる根のことについてを駆せるこ  
とは少ないかもしれません。む  
しろ、見えるものだけで判断し  
たり、自分の側からだけで判断  
したり、小さなことに一喜一憂  
しているのが私たち人間のよう  
に思えてきます。

見えないものや見えにくいも  
のに気づくことの大切さ、小さ  
いものや弱いものに寄せるまな  
ざしを歌った金子みすゞさんの  
詩は、私たちがふだん忘れかけ  
ている大切なことを思い出させ  
てくれます。それは、「人権」  
にも通じる視点のように思いま  
す。「見えないものは、ない」  
のではなく、「見ようとしない  
から見えない」だけなのかもし  
れません。

サン＝テグジュペリも「星の  
王子様」の中で、「大切なもの  
は目に見えないんだよ。心で見  
ないとね」と言っています。



差別部落に生まれたから…。私  
たちの何気ない言動が、知らな  
い間に誰かを傷つけているかも  
しれません。

家庭や学校で、職場や地域で、

私たちは多くの人とかかわりな  
がら生きています。「人権」と  
は「自分の大切さとともに、他

の人の大切さを認めること」で  
す。身近な人権を考えるきっかけ  
は、私たちのすぐそばに潜んで  
います。「自分さえよければ」  
ということではなく、「もし、  
自分がだったら」「人として正し  
いことだろうか」という視点か  
ら日々の暮らしを振り返ってみ  
る。見えないもの、見えにく  
いものが見えてくるかもしれません。



### 家庭でできる人権教育

人間関係が次第に希薄になつ  
ている中で、人間関係がつくれ  
ない子どもが増えているといわ  
れます。家庭は、子どもが初め

「見えないけれどもあるもの」  
と聞かれたとき、どんなものを  
思い浮かべるでしょう。「空気」  
「風」「友情」「信頼」「心」「つな

て人間関係を学ぶ場であり、家族の絆や信頼関係を築くことが何より必要です。そのためには、家族の団らんや子どもとの会話の時間、特に子どもの話をしっかりと「聞く」ことを大切にしたいと思います。

「聞く」は、音や声を門構えに閉ざされた小さな耳できく（聞こえる）ことですが、「聞く」は、長い耳を傾けて十四の心で（心をこめて）きくことで、相手を尊重した姿勢や態度（「傾聴」）を表しています。話を聴いてもらえる心地よさを味わうと、子どもは自分が大切にされているという安心感を持ち、心を開くようになります。さまざまな感性や価値観を持つ人々の中で、「相手の思いや願いを理解しようとすることや自分の思いをしつかり伝えようとすると」とは、互いを人間として尊重しようと豊かにつながり、よりよい人間関係を築く基本になると思います。

「聞く」ことは、家庭でできる人権教育であり、親（大人）から子どもに贈ることができる最高のプレゼントかもしません。

## 人権啓発映画会「遺体」 明日への十日間

■平成25年7月7日(日) ①午前10時30分～ ②午後2時～(無料)

出演 西田敏行・緒方直人・勝地涼・酒井若菜・佐藤浩市  
志田未来・柳葉敏郎 他

2011年3月11日 未曾有の震災に直面し、自らも被災者でありながら、困難な状況に立ち向かった人たちがいました。命の尊厳と後世に伝えたい被災地の現実。一人のジャーナリストが取材した事実を基に、当時の報道が伝えきれなかった真実を描きます。  
ぜひ、ご覧ください。



# ひまわりと 子犬の7日間

日本中が涙した“感動の実話”をもとに  
心揺さぶるヒューマンドラマが誕生。



日時・8月4日(日) ①10:30～12:27  
②14:00～15:57

場所・海南文化館ホール

前売券販売場所

- 海南文化館
- 海陽町役場「穴壁庁舎」
- 牟岐町海の総合文化センター
- リバティ(牟岐)
- リープル若山(ピアカイフ)
- 池内商店
- 海陽愛あいクラブ

前売券発売中

- |          |        |               |
|----------|--------|---------------|
| 一般・大学生   | 1,000円 | (当日 1,200円)   |
| 来60才以上の方 | 1,000円 |               |
| こども      | 500円   | (当日 600円)     |
| ペア券      | 1,800円 | (3名2人)(前売券のみ) |

\*マンガカード・キララ・  
点字券で入場できません。  
\*事前に施設各会員所で  
前売券を交換してください。

主催・海南文化館・徳島映画センター

お問い合わせ・TEL 0884-73-3100(海南文化館)



海南洋次監督の愛弟子が贈る、信じる想いが愛をつなぐ、感動の実話

# —文化遺産を活かして観光振興と 地域の活性化に結びつけましょう—

この度、文化庁の「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」において、平成22~24年度の3カ年にわたり、海部の民俗芸能と古い町並み活性化プランに基づき、海部郡の文化遺産の調査、研究、記録、公開等が実施されました。その成果として、次のとおり資料が出来上りましたのでお知らせいたします。

## ●『徳島県海部郡無形民俗文化財調査報告書 海部の祭りと民俗芸能』(平成25年3月)

海部の祭りと民俗芸能の一覧表も掲載していて、調べるのに便利です。

## ●『徳島県海部郡内6地区の伝統的な町並み調査報告書 海部の古い町並み』(平成25年3月)

調査対象として選ばれた6地区（海陽町宍喰浦・久保地区、海陽町朝浦地区、海陽町大里地区、牟岐町出羽島、美波町日和佐浦地区、美波町由岐浦地区）にのこる歴史的町並みに関する調査報告書です。

どちらも海陽町立宍喰図書館・海陽町立海南図書館・海陽町立博物館等で閲覧できます。

## ●『海部のふるさとマップ』(全6部)

～海陽町編～宍喰・海部・海南、～牟岐町編～出羽島、～美波町編～日和佐・由岐。

海部郡内旧6町ごとに分冊されており、各々の指定文化財一覧表や古い町並みの代表的な地区的絵地図等が掲載されており、散策絵地図として便利です。

## ●『海部の祭歳時記』(パンフレット)

海部郡内（海陽町・牟岐町・美波町）で行われる祭礼行事等がまとめて掲載されています。

「海部のふるさとマップ」と「海部の祭歳時記」は、道の駅「宍喰温泉」内の海陽町観光協会や阿波海南文化村内の海陽町立博物館等に置かれています。自由にお持ちください。（「海部の祭歳時記」は、在庫僅少です。）

これらの資料は、町民の皆様や多くの方に広くご活用いただければ幸いです。

**(お問い合わせ先) 海陽町立博物館 73-4080 または海南文化館 73-3100**



## 「ポスター等で振り返る企画展15年の歩み」 (海陽町立博物館主催)より

平成10年4月19日に旧海南町立博物館として開館以来、平成25年3月31日までの間に開催した合計35回の企画展のポスター等を展示しました（4月27日～5月26日）。ご回答いただいたアンケートは、今後の企画作りの参考にいたします。ありがとうございました。



# 海部川筋盆踊り講習会「音頭」「小唄」「太鼓」「踊り」

- 場 所 海南文化館ホール
- 日 時 平成25年6月27日(木)・7月3日(水)・10日(水)・24日(水)・31日(水)  
時間:午後7時より午後9時まで
- 講 師 海部川筋盆踊り振興会の皆さん
- 受講料 無料
- 申し込み 必要なし(直接、会場へお越し下さい。)
- 問い合わせ 海陽町四方原 TEL 73-4080 / 海陽町立博物館
- 主催 海部川筋盆踊り振興会



## 海陽町「放課後子ども教室」について

放課後に学校の余裕教室、体育館、校庭等を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を設け地域の日々の参画を得て、子どもたちと共に様々な体験活動や交流活動等を実施することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを目指しています。

### A 放課後子ども教室の概要

- ★名 称 海陽町「海南子ども館」「穴城ドリーム館」
- ★活動日 毎週月曜～金曜(学校の授業日)
- ★時 間 午後2時30分～午後5時
- ★場 所 旧海南幼稚園園舎  
園庭(海南小運動場、体育館、海南図書館)  
穴城ドリーム館
- ★対 象 1～6年の子ども
- ★指導員 5～6人(コーディネーター、安全管理員、学習アドバイザー)
- ★参加費 無料(スポーツ安全保険(800円)、体験活動等で必要があれば実費)

※ 参加の申し込みはいつでも可能です。やめることもいつでも可能です。  
ただし、保険金の返金はありません。

### B 確認事項

- ① 参加児童がそれぞれの思いで自主的に過ごすことを基本とします。
- ② 30分程度の自主的な学習を終えたものから自由に遊びます。
- ③ 安全のため、季節にあわせて  
・夏時間(4～9月)・冬時間(10～3月)を設けます。  
・自分で帰る場合は、夏は5時、冬は4時30分までに帰ります。できるだけ同じ方向の友達と一緒に帰るようにしてください。
- ④ 下校の方法も必ず確認しておいてください。  
・お迎えの場合は、時間と場所を決め、必ず5時10分までにお越しください。
- ⑤ 学校の授業や取り組みが優先です。
- ⑥ 保護者も参加できます。

### 活動の様子

「海南子ども館」



学習の様子

「穴城ドリーム館」



受付の様子



屋内での遊び

▲学習の様子



室内での遊び

▲屋外での遊び

## 穴喰俳句

点々と農道に泥風薫る  
轍平<sup>ひら</sup>のことくに鯉泳ぐ  
街中に新の字おどる四月かな  
烟のもの薙ぎとるような春嵐  
白い薔薇はんなりとして静かなり  
春嵐もぐら威しが鳴つて  
まだまだ猫が陣取る春炬燵  
春はいま名もなき花も盛りなり  
あの桜樹齡は我と同い年  
まっすぐに手を伸ばし受く卒園児  
新緑のまん中にゐるふたりかな  
鯉幟<sup>こじき</sup>二男三女子沢山  
端午の日朝日大きなまま昇る  
今年また来てくれて初燕かな

鐵治田　辰  
井　花　一　山  
外　山　千　佳  
上　田　は　ず　え  
中　島　時  
中　岡　弥　生  
新　井　久　実  
梅　田　千　恵　子  
藤　川　照　子  
間　戸　谷　恵　子  
元　木　朱　子  
木　下　野　生  
寺　崎　照　代

## 海南俳句　五月句会より

若葉風孫は職場に慣れし頃  
梵鐘の余韻長びく若葉風  
童謡も軍歌も途切れ茶摘かな  
草笛を吹き少年の日に還り  
霞晴れまつたき雄姿富士の山  
鯉のぼり泳ぐ一家に笑い声  
鈍行の右も左も新樹かな  
懐かしき女子会弾む新茶かな  
百足追ひ足をもつらす小僧かな  
衣替え待つて居たかの寒さかな  
大鳶の杭をゆづらぬ夏景色  
四ツ手網乾く川面や風光る  
妻の忌や夙に炊きたる豆ご飯  
鶯の初音に耳をそばだてて  
地に張りてたんぽぼ天を目ざしをり  
椅子席の足元囲ふ立夏かな

森　廣瀬　克子  
津川須美江  
鍛治崎郁夫  
武知陸子  
山本達平  
谷口洋根子  
平道はつ子  
田村航也  
新居利之  
岡田賀代子  
田中たち子  
岳山祐弘  
西澤初江  
叶岡陽二  
橋本幸子

多弁なる孫と戯れ飛花落花  
歎洗う畦塗り終えし黄昏に  
木洩れ日もみどり色して聖五月  
新樹晴なにか佳いこと起こりそう  
卯の花やアベノミクスで開会す  
新年度その顔一語いきごたくましく  
ウォーキング朝日に映ゆる柿若葉  
山桜散りゆきてバスすれちがう  
水ちらろ音たて流れ田植笠  
薬剤師なおていねいに薬の日

## 海部ひまわり俳句

川 穴 野 戸 照 道 美 子  
穴 佐 藤 美 代 子  
大 松 木 元 木 美 枝 子  
南 原 嘉 子  
柳 原 歌 子  
岡 礼 子  
西 本 育 子  
津 田 公 一  
井 田 明 一

いただきし人参今朝も枕の中幸せいろに赤き色冴ゆ  
カンカンと槌音高く城満寺庫裏のたつ音よろこびの音  
四、五年前領守の森にほときす テツベンハゲタカ はい歳でして  
松穂をあまたつけたる松の木が荒らぶ磯辺に颶颶と立つ  
農繁にてなかなか行けぬ旅行なり大地図購い紙面で楽しむ  
ぐつぐつと小豆煮つまる厨にて煮つまらないのは短歌の結句  
山行けば若葉のいきれここちよいま縦身は万縁のなか

溝内和恵 小 笹 仁子 北村千代子 西田美代  
池田孝司 梶岡節子 風呂谷幸子 中村あかり  
北川弥生 石垣小道 黒岩一平 太田一洋  
井上可楽

## 海部短歌会

いただきし人参今朝も枕の中幸せいろに赤き色冴ゆ

溝内和恵

カンカンと槌音高く城満寺庫裏のたつ音よろこびの音

小 笹 仁子

四、五年前領守の森にほときす テツベンハゲタカ はい歳でして

北村千代子

松穂をあまたつけたる松の木が荒らぶ磯辺に颶颶と立つ

西田美代

農繁にてなかなか行けぬ旅行なり大地図購い紙面で楽しむ

梶岡節子

ぐつぐつと小豆煮つまる厨にて煮つまらないのは短歌の結句

風呂谷幸子

山行けば若葉のいきれここちよいま縦身は万縁のなか

中村あかり

いただきし人参今朝も枕の中幸せいろに赤き色冴ゆ

北川弥生

カンカンと槌音高く城満寺庫裏のたつ音よろこびの音

石垣小道

四、五年前領守の森にほときす テツベンハゲタカ はい歳でして

黒岩一平

松穂をあまたつけたる松の木が荒らぶ磯辺に颶颶と立つ

太田一洋

農繁にてなかなか行けぬ旅行なり大地図購い紙面で楽しむ

梶岡節子

ぐつぐつと小豆煮つまる厨にて煮つまらないのは短歌の結句

風呂谷幸子

山行けば若葉のいきれここちよいま縦身は万縁のなか

中村あかり

いただきし人参今朝も枕の中幸せいろに赤き色冴ゆ

北川弥生

## 細代川柳五月句会より

母居ない古里足が遠ざかる

高木柳月

本業はまだ定まらぬアルバイト

椎崎日和

同郷と知った途端に出る訛り

井上可楽

風雪に耐えて夫婦の長い道

中村あかり

風切つた肩もすばん好好爺

北川弥生

さわやかな笑顔苦惱も風にとぶ

石垣小道

政治家の失言に見る風当たり

黒岩一平

隠し事適当にして仲が良い

太田一洋

五月晴れ笑顔の孫におよく鰐

福岡純山

回らない頭のせいか一本氣

山本三久

きつかけはたつたひとつほめ言葉

風呂谷いずみ

4月発行42号 海南短歌会分に誤りがありましたので、  
訂正してお詫び申し上げます。

誤 溝開の川津桜の並木道花は光り映え人を包みり

蛭子美恵子

正 溝開の河津桜の並木道花は光り映え人を包みり

蛭子美恵子

## トピック

国記録選択  
穴喰八坂神社の祇園祭

八坂神社祇園祭振興会



7月16～17日に行われている八坂（八坂）神社の例祭で、古くは祇園会といった。八坂神社は通称「祇園さん」と呼ばれ、祭神は素戔鳴尊で、京都の八坂神社、広島県福山市の沼名前神社とともに日本三祇園と称されている。

祇園祭で特徴的なのは大山・小山の山鉾（山車）である。この二台は荒縄で連結し、大山鉾は屋根の中央より長い柱を立て、上部に桂男の人形（木偶）を取りつけ、笹竹と幣束を結びつける。現在は鉄道の高架を潜るために大山の鉾は短くなっている。

屋根は古来からの伝統により青柴で葺き、桂男の衣裳は海部川筋の川西地区（野江）から献上される。この地区的悪疫を退散させた返礼といわれ、祇園祭と疫病退散の関係性がみえる。

大山鉾の曳き手は女装し、伊勢節に合わせて曳く。現在は16日に宵宮、17日に山鉾の巡行、稚児の舞や獅子の舞をおこなう。

第八回

# 文化協会祭

ゴールデンウイーク期間中は、行楽日和に恵まれて、皆さん外出されたり、家でゆっくりと過ごされたりと、それぞれに楽しめたことだと思います。

海南文化村でも、連休の期間中に第八回海陽町文化協会祭（五月二日～十一日）が開催され、映画上映会（五日）、芸能大会（十二日）などの行事に、たくさんの方がご参加くださいました。また、こどもの日（五日）に合わせて、縁日コーナーやキッズスポーツコーナーなどの行事などもあり多数のご家族が楽しく過ごされました。

押し花

## 展示の部

俳句

川柳

絵画

油絵

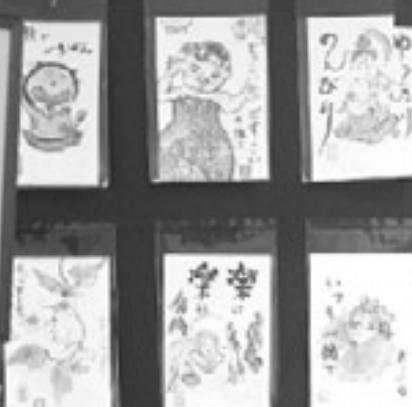
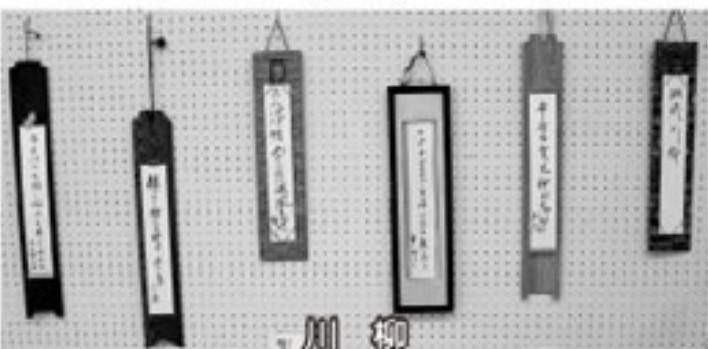
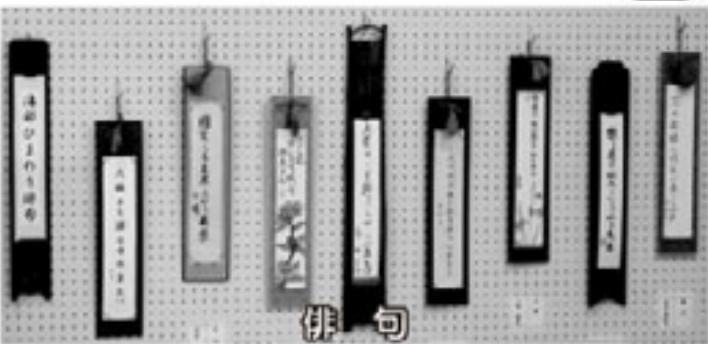
写真

書道

山都  
貴  
和  
萬

絵手紙

水墨画



芸能の部





## 平成25年度 海陽町文化協会 団体登録一覧表

H25.5.31現在

部 門	団 体 名	代表者氏名
阿波踊り	やさか連	坂東 富美恵
演劇	劇団レインボー	佐川 富美
歌唱	集いクラブ	谷本 勝雄
〃	すだち俱楽部	田渕 充
〃	漁火カラオケクラブ	小山 陽己
〃	ひまわり	筒井 喜美
〃	網代クラブ	宍戸 英治
〃	若鮎クラブ	北川 泰寛
〃	船津せせらぎカラオケクラブ	田中 邦男
〃	海部懐メロ齊唱会	大井 二郎
合 三 味 線	葉謡を歌う会「たんぽぽ」	岡澤 恵美子
琴	お鶴の会 鶴敏社中	長谷 敏子
邦 靖 太 詩	葉風会宍喰支部	長尾とも子(紫雲)
樂 唄 東	邦楽アンサンブル糸音	西本 律美
鼓 吟	海南太鼓	東谷 一郎
海南詩吟	海南詩吟クラブ	田中 克彦
〃	吟詠哲泉流	近藤 清充
詩 日 舞	轟吟詠会	岡田 英
玉芳詩舞	登井 量子	
志江の会	尾崎 美津江	
〃	藤間流結の会	南 歌子
〃	志園会	朝賀 増美
〃	絹の会	川田 泰子
民 踊	海南民踊クラブ	池田 善子

部 門	団 体 名	代表者氏名
民 踊	海部民踊を楽しむ会	徳村 菊代
〃	民踊研究会	池田 善子
〃	宍喰ときわ民踊クラブ	戎谷 シズ子
〃	川上民踊クラブ	坂本 節子
〃	浅川民踊 竹の子会	森 寿恵
〃	川東民踊を楽しむ会	武田 健次
〃	宍喰民踊クラブ	兵崎 スミエ
伝承芸能	宍喰団七踊り保存会	朝賀 増美
ダンス	アロハクラブ	谷 年子
〃	社交ダンス さくらんぼ	福田 好晴
茶道	白珪会 海部支部	井上 真知
〃	茶道 菊道	山本 林代
絵手紙	松原絵手紙教室	海老名 弘文
押し花	押し花アートクラブ薔薇	谷内 年子
繪画	繪画クラブ	古川 雅子
写真	海南カメラクラブ	久米 誠司
川柳	綱代川柳会	黒岩 康人
書道	さつき会	谷口 洋根子
水墨画	海南文人水墨画	長尾 正大
〃	松原水墨画教室	東 文恵
染色	染色サークル	角坂 舫
俳句	海部ひまわり会	西本 公明
〃	海南俳句会	鐵治崎 郁次
読書	海陽町読書友の会	安藤 淳二



五月十六日(木)、板野町の徳島県総合教育センターで平成二十五年度徳島県公民館連絡協議会総会が開かれ、広報紙コンクールで海陽町公民館が優秀賞に選ばれ表彰されました。



3月31日(日)

# 第8回 小学生6人制バレー ボール 海陽大会

Aゾーン 会場…海陽中学校 優勝：海南パンピーズ 準優勝：大松JVC 3位：穴吹レッドファイターズ

A 試合順	B 試合順	C 試合順
① 海南 2-0 十市小	① 穴吹 2-0 駒島	① 八万南 2-1 山口
② 駒島 2-0 阿波	② 小松島 2-0 長生	② 岩脇 2-0 雄(如)
③ 海南 2-0 駒島	③ 穴吹 2-0 新開	③ 芝田 2-0 山口
④ 十市小 2-0 阿波	④ 駒島(如) 2-0 長生	④ 大松 2-0 雄(如)
⑤ 駒島(如) 2-1 十市小	⑤ 駒島 2-1 新開	⑤ 八万南 2-0 芝田
⑥ 海南 2-0 駒島	⑥ 駒島(如) 2-1 小松島	⑥ 大松 2-1 岩脇
⑦ 大松 2-1 海南	⑦ 穴吹 2-0 駒島(如)	⑦ 大松 2-1 八万南
	⑧ 大松 2-1 穴吹	
決勝 海南 2-0 大松		



海南パンピーズの選手

Bゾーン 会場…奥浦町民体育館 優勝：大篠バレー ボールクラブ(男子) 準優勝：海部JVC



海部JVCの選手

Dコート	試合順
① 羽ノ浦	2 - 1 諭田
② 海部	2 - 0 勝浦
③ 三庄	2 - 1 羽ノ浦
④ 海部	2 - 0 井川
⑤ 三庄	2 - 0 諭田
⑥ 井川	2 - 1 勝浦
⑦ 海部	2 - 0 三庄
決勝 大篠(男)	2 - 0 海部

Eコート	試合順
① 大篠(男)	2 - 0 日和佐
② 橋	2 - 0 石井
③ 高志	2 - 0 桑野
④ 大篠(男)	2 - 0 相生
⑤ 石井	2 - 0 桑野
⑥ 日和佐	2 - 0 相生
⑦ 高志	2 - 1 橋
⑧ 大篠(男)	2 - 0 高志

Cゾーン 会場…穴崎小学校 優勝：津田浜っ子バレー ボールクラブ 準優勝：穴崎杉の子

Fコート	試合順
① 大方	2 - 1 中野島
② 穴崎	2 - 0 新野A
③ 松心	2 - 0 大万
④ 穴崎	2 - 0 鶯敷
⑤ 中野島	2 - 0 松心
⑥ 鶯敷	2 - 1 新野A
⑦ 穴崎	2 - 1 大方
決勝 浜っ子	2 - 0 穴崎

Gコート	試合順
① 由岐	2 - 1 新野B
② 浜っ子	2 - 0 大野山
③ 津乃峰	2 - 1 津乃峰
④ 喜来	2 - 0 由岐
⑤ 生比奈	2 - 0 大野山
⑥ 喜来	2 - 0 新野B
⑦ 浜っ子	2 - 1 津乃峰
⑧ 浜っ子	2 - 0 喜来



穴崎杉の子の選手

# 海陽町体協杯前期バレーボール大会

4月14日(日)  
於：海陽中学校体育館

**優勝**  
**穴喰クラブ**  
**準優勝**  
**WAK 2 那賀**

2	21 — 14	0
	21 — 17	
穴喰クラブ		WAK 2 那賀



優勝した穴喰クラブ選手の皆さん

A コート				
1	穴喰クラブ	2	VS	0
	Silver mama			
2	海南ひまわり	2	VS	1
	海部クラブ			
3	穴喰クラブ	2	VS	0
	福井体協			
4	Silver mama	2	VS	0
	海部クラブ			
5	海南ひまわり	2	VS	1
	福井体協			

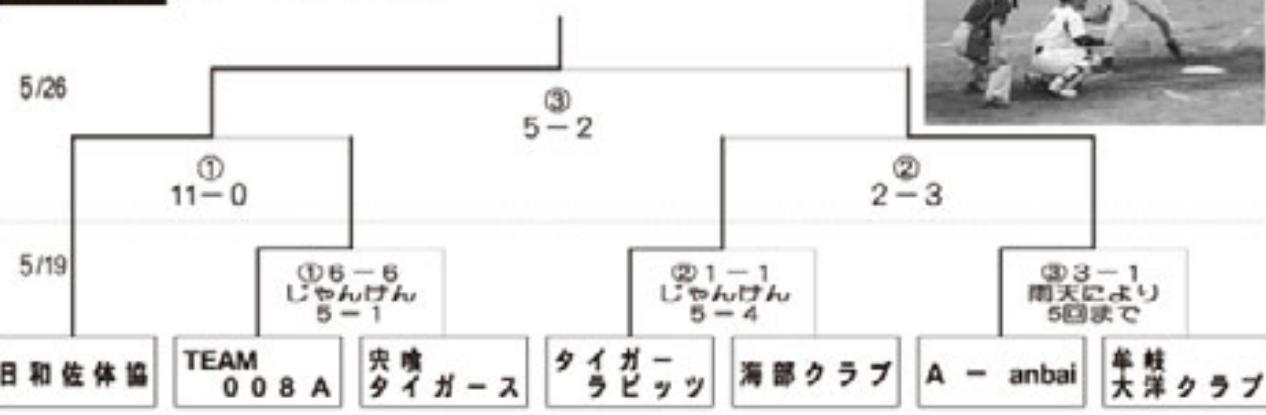
B コート				
試合	日和佐体協	2	VS	0
	牟岐クラブ			
2	WAK 2 那賀	2	VS	0
	K·club			
3	日和佐体協	2	VS	0
	穴喰なかよし			
4	K·club	2	VS	0
	牟岐クラブ			
5	WAK 2 那賀	2	VS	0
	穴喰なかよし			

## 第8回 海陽町体育協会軟式野球一般大会

5月19日(日)・26日(日)  
於：蛇王運動公園野球場

**優勝** 日和佐体協  
**準優勝** A-anbai

各チーム、日頃の成果を思いっきり  
ぶつけ、熱戦が繰り広げられました。  
試合結果は左記の通りです。





# 平成25年度 徳島県中学校バスケットボール選手権大会

4月27日～5月5日 於：松茂町総合体育館他



〈男子〉

- 4月28日 1回戦…藍住中 67-45 宍喰中
- 2回戦…**海陽中** 59-39 那賀川中
- 5月4日 3回戦…**海陽中** 64-53 津田中
- 準々決勝…**海陽中** 57-46 徳島中
- 5日 準決勝…**海陽中** 52-44 八万中
- 決 勝…南部中 73-57 **海陽中**

〈女子〉

- 4月27日 1回戦…宍喰中 52-29 江原中
- 2回戦…**宍喰中** 85-72 城西中
- 海陽中** 58-46 阿南中
- 5月3日 3回戦…藍住東中 74-28 **宍喰中**
- 海陽中** 93-22 鶴島第一中
- 準々決勝…**海陽中** 67-42 津田中
- 5日 準決勝…**海陽中** 55-37 三野中
- 決 勝…小松島中 60-57 **海陽中**

# 身近なことから考える人権

## 大切なものの大切なもの

星とたんぽぼ

金子みすゞ



青いあ空の底ふかく、  
海の小石のそのように、  
夜がくるまで沈んでる、  
星のあ星は眼に見えぬ。

見えぬけれどもあるんだよ、  
見えぬものもあるんだよ。

がり」：いろいろあるとは思  
いますが、目に見えないものの  
中にこそ、大切なものはあるの  
かもしません。

私たちは青い空を見て、そこ  
に星が隠れていることや、たん  
ぽぼの花を見て、大地に張つて  
いる根のことについてを駆せるこ  
とは少ないかもしれません。む  
しろ、見えるものだけで判断し  
たり、自分の側からだけで判断  
したり、小さなことに一喜一憂  
しているのが私たち人間のよう  
に思えてきます。

見えないものや見えにくいも  
のに気づくことの大切さ、小さ  
いものや弱いものに寄せるまな  
ざしを歌った金子みすゞさんの  
詩は、私たちがふだん忘れかけ  
ている大切なことを思い出させ  
てくれます。それは、「人権」  
にも通じる視点のように思いま  
す。「見えないものは、ない」  
のではなく、「見ようとしない  
から見えない」だけなのかもし  
れません。

サン＝テグジュペリも「星の  
王子様」の中で、「大切なもの  
は目に見えないんだよ。心で見  
ないとね」と言っています。



差別部落に生まれたから…。私  
たちの何気ない言動が、知らな  
い間に誰かを傷つけているかも  
しれません。

家庭や学校で、職場や地域で、

私たちは多くの人とかかわりな  
がら生きています。「人権」と  
は「自分の大切さとともに、他

の人の大切さを認めること」で  
す。身近な人権を考えるきっかけ  
は、私たちのすぐそばに潜んで  
います。「自分さえよければ」  
ということではなく、「もし、  
自分がだったら」「人として正し  
いことだろうか」という視点か  
ら日々の暮らしを振り返ってみ  
る。見えないもの、見えにく  
いものが見えてくるかもしれません。



### 家庭でできる人権教育

人間関係が次第に希薄になつ  
ている中で、人間関係がつくれ  
ない子どもが増えているといわ  
れます。家庭は、子どもが初め

「見えないけれどもあるもの」  
と聞かれたとき、どんなものを  
思い浮かべるでしょう。「空気」  
「風」「友情」「信頼」「心」「つな

て人間関係を学ぶ場であり、家族の絆や信頼関係を築くことが何より必要です。そのためには、家族の団らんや子どもとの会話の時間、特に子どもの話をしっかりと「聞く」ことを大切にしたいと思います。

「聞く」は、音や声を門構えに閉ざされた小さな耳できく（聞こえる）ことですが、「聞く」は、長い耳を傾けて十四の心で（心をこめて）きくことで、相手を尊重した姿勢や態度（「傾聴」）を表しています。話を聴いてもらえる心地よさを味わうと、子どもは自分が大切にされているという安心感を持ち、心を開くようになります。さまざまな感性や価値観を持つ人々の中で、「相手の思いや願いを理解しようとすることや自分の思いをしつかり伝えようとすると」とは、互いを人間として尊重しようとする出発点であり、人と豊かにつながり、よりよい人間関係を築く基本になると思います。

「聞く」ことは、家庭でできる人権教育であり、親（大人）から子どもに贈ることができる最高のプレゼントかもしません。

## 人権啓発映画会「遺体」 明日への十日間

■平成25年7月7日(日) ①午前10時30分~ ②午後2時~(無料)

出演 西田敏行・緒方直人・勝地涼・酒井若菜・佐藤浩市  
志田未来・柳葉敏郎 他

2011年3月11日 未曾有の震災に直面し、自らも被災者でありながら、困難な状況に立ち向かった人たちがいました。命の尊厳と後世に伝えたい被災地の現実。一人のジャーナリストが取材した事実を基に、当時の報道が伝えきれなかった真実を描きます。  
ぜひ、ご覧ください。



# ひまわりと 子犬の7日間

日本中が涙した“感動の実話”をもとに  
心揺さぶるヒューマンドラマが誕生。



日時・8月4日(日) ①10:30~12:27  
②14:00~15:57

場所・海南文化館ホール

前売券販売場所

- 海南文化館
- 海陽町役場「穴壁庁舎」
- 牟岐町海の総合文化センター
- リバティ(牟岐)
- リープル若山(ピアカイフ)
- 池内商店
- 海陽愛あいクラブ

前売券発売中

- |          |        |               |
|----------|--------|---------------|
| 一般・大学生   | 1,000円 | (当日 1,200円)   |
| 来60才以上の方 | 1,000円 |               |
| こども      | 500円   | (当日 600円)     |
| ペア券      | 1,800円 | (3名2人)(前売券のみ) |

\*マンガカード・キララ・  
点字券で入場できません。  
\*事前に施設各会員所で  
前売券を交換してください。

主催・海南文化館・徳島映画センター

お問い合わせ・TEL 0884-73-3100(海南文化館)



山陽洋次監督の愛弟子が贈る、信じる想いが愛をつなぐ、感動の実話

# —文化遺産を活かして観光振興と 地域の活性化に結びつけましょう—

この度、文化庁の「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」において、平成22~24年度の3カ年にわたり、海部の民俗芸能と古い町並み活性化プランに基づき、海部郡の文化遺産の調査、研究、記録、公開等が実施されました。その成果として、次のとおり資料が出来上りましたのでお知らせいたします。

## ●『徳島県海部郡無形民俗文化財調査報告書 海部の祭りと民俗芸能』(平成25年3月)

海部の祭りと民俗芸能の一覧表も掲載していて、調べるのに便利です。

## ●『徳島県海部郡内6地区の伝統的な町並み調査報告書 海部の古い町並み』(平成25年3月)

調査対象として選ばれた6地区（海陽町宍喰浦・久保地区、海陽町朝浦地区、海陽町大里地区、牟岐町出羽島、美波町日和佐浦地区、美波町由岐浦地区）にのこる歴史的町並みに関する調査報告書です。

どちらも海陽町立宍喰図書館・海陽町立海南図書館・海陽町立博物館等で閲覧できます。

## ●『海部のふるさとマップ』(全6部)

～海陽町編～宍喰・海部・海南、～牟岐町編～出羽島、～美波町編～日和佐・由岐。

海部郡内旧6町ごとに分冊されており、各々の指定文化財一覧表や古い町並みの代表的な地区的絵地図等が掲載されており、散策絵地図として便利です。

## ●『海部の祭歳時記』(パンフレット)

海部郡内（海陽町・牟岐町・美波町）で行われる祭礼行事等がまとめて掲載されています。

「海部のふるさとマップ」と「海部の祭歳時記」は、道の駅「宍喰温泉」内の海陽町観光協会や阿波海南文化村内の海陽町立博物館等に置かれています。自由にお持ちください。（「海部の祭歳時記」は、在庫僅少です。）

これらの資料は、町民の皆様や多くの方に広くご活用いただければ幸いです。

**(お問い合わせ先) 海陽町立博物館 73-4080 または海南文化館 73-3100**



## 「ポスター等で振り返る企画展15年の歩み」 (海陽町立博物館主催)より

平成10年4月19日に旧海南町立博物館として開館以来、平成25年3月31日までの間に開催した合計35回の企画展のポスター等を展示しました（4月27日～5月26日）。ご回答いただいたアンケートは、今後の企画作りの参考にいたします。ありがとうございました。



# 海部川筋盆踊り講習会「音頭」「小唄」「太鼓」「踊り」

- 場 所 海南文化館ホール
- 日 時 平成25年6月27日(木)・7月3日(水)・10日(水)・24日(水)・31日(水)  
時間:午後7時より午後9時まで
- 講 師 海部川筋盆踊り振興会の皆さん
- 受講料 無料
- 申し込み 必要なし(直接、会場へお越し下さい。)
- 問い合わせ 海陽町四方原 TEL 73-4080 / 海陽町立博物館
- 主催 海部川筋盆踊り振興会



## 海陽町「放課後子ども教室」について

放課後に学校の余裕教室、体育館、校庭等を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を設け地域の日々の参画を得て、子どもたちと共に様々な体験活動や交流活動等を実施することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを目指しています。

### A 放課後子ども教室の概要

- ★名 称 海陽町「海南子ども館」「穴城ドリーム館」
- ★活動日 毎週月曜～金曜(学校の授業日)
- ★時 間 午後2時30分～午後5時
- ★場 所 旧海南幼稚園園舎  
園庭(海南小運動場、体育館、海南図書館)  
穴城ドリーム館
- ★対 象 1～6年の子ども
- ★指導員 5～6人(コーディネーター、安全管理員、学習アドバイザー)
- ★参加費 無料(スポーツ安全保険(800円)、体験活動等で必要があれば実費)

※ 参加の申し込みはいつでも可能です。やめることもいつでも可能です。  
ただし、保険金の返金はありません。

### B 確認事項

- ① 参加児童がそれぞれの思いで自主的に過ごすことを基本とします。
- ② 30分程度の自主的な学習を終えたものから自由に遊びます。
- ③ 安全のため、季節にあわせて  
・夏時間(4～9月)・冬時間(10～3月)を設けます。  
・自分で帰る場合は、夏は5時、冬は4時30分までに帰ります。できるだけ同じ方向の友達と一緒に帰るようにしてください。
- ④ 下校の方法も必ず確認しておいてください。  
・お迎えの場合は、時間と場所を決め、必ず5時10分までにお越しください。
- ⑤ 学校の授業や取り組みが優先です。
- ⑥ 保護者も参加できます。

### 活動の様子

「海南子ども館」



学習の様子

「穴城ドリーム館」



受付の様子



▲屋外での遊び

屋内での遊び

▲学習の様子



室内での遊び

## 穴喰俳句

点々と農道に泥風薫る  
轍平<sup>ひら</sup>のことくに鯉泳ぐ  
街中に新の字おどる四月かな  
烟のもの薙ぎとるような春嵐  
白い薔薇はんなりとして静かなり  
春嵐もぐら威しが鳴つて  
まだまだ猫が陣取る春炬燵  
春はいま名もなき花も盛りなり  
あの桜樹齡は我と同い年  
まっすぐに手を伸ばし受く卒園児  
新緑のまん中にゐるふたりかな  
鯉幟<sup>こじき</sup>二男三女子沢山  
端午の日朝日大きなまま昇る  
今年また来てくれて初燕かな

鐵治田　辰  
井　花　一　山  
外　山　千　佳  
上　田　は　ず　え  
中　島　時  
中　岡　弥　生  
新　井　久　実  
梅　田　千　恵　子  
藤　川　照　子  
間　戸　谷　恵　子  
元　木　朱　子  
木　下　野　生  
寺　崎　照　代

## 海南俳句　五月句会より

若葉風孫は職場に慣れし頃  
梵鐘の余韻長びく若葉風  
童謡も軍歌も途切れ茶摘かな  
草笛を吹き少年の日に還り  
霞晴れまつたき雄姿富士の山  
鯉のぼり泳ぐ一家に笑い声  
鈍行の右も左も新樹かな  
懐かしき女子会弾む新茶かな  
百足追ひ足をもつらす小僧かな  
衣替え待つて居たかの寒さかな  
大鳶の杭をゆづらぬ夏景色  
四ツ手網乾く川面や風光る  
妻の忌や夙に炊きたる豆ご飯  
鶯の初音に耳をそばだてて  
地に張りてたんぽぼ天を目ざしをり  
椅子席の足元囲ふ立夏かな

森　廣瀬　克子  
津川須美江  
鍛治崎郁夫  
武知陸子  
山本達平  
谷口洋根子  
平道はつ子  
田村航也  
新居利之  
岡田賀代子  
田中たち子  
岳山祐弘  
西澤初江  
叶岡陽二  
橋本幸子

多弁なる孫と戯れ飛花落花  
歎洗う畦塗り終えし黄昏に  
木洩れ日もみどり色して聖五月  
新樹晴なにか佳いこと起こりそう  
卯の花やアベノミクスで開会す  
新年度その顔一語いきごたくましく  
ウォーキング朝日に映ゆる柿若葉  
山桜散りゆきてバスすれちがう  
水ちらろ音たて流れ田植笠  
薬剤師なおていねいに薬の日

## 海部ひまわり俳句

川 穴 野 戸 照 道 美 子  
穴 佐 藤 美 代 子  
大 松 木 元 木 美 枝 子  
南 原 嘉 子  
柳 原 歌 子  
岡 礼 子  
西 本 育 子  
津 田 公 一  
井 田 明 一

いただきし人参今朝も枕の中幸せいろに赤き色冴ゆ  
カンカンと槌音高く城満寺庫裏のたつ音よろこびの音  
四、五年前領守の森にほときす テツベンハゲタカ はい歳でして  
松穂をあまたつけたる松の木が荒らぶ磯辺に颶颶と立つ  
農繁にてなかなか行けぬ旅行なり大地図購い紙面で楽しむ  
ぐつぐつと小豆煮つまる厨にて煮つまらないのは短歌の結句  
山行けば若葉のいきれここちよいま縄身は万縄のなか

溝内和恵 小 笹 仁子 北村千代子 西田美代  
池田孝司 梶岡節子 風呂谷幸子 中村あかり  
北川弥生 石垣小道 黒岩一平 太田一洋  
井上可楽

## 海部短歌会

いただきし人参今朝も枕の中幸せいろに赤き色冴ゆ

溝内和恵

カンカンと槌音高く城満寺庫裏のたつ音よろこびの音

小 笹 仁子

四、五年前領守の森にほときす テツベンハゲタカ はい歳でして

北村千代子

松穂をあまたつけたる松の木が荒らぶ磯辺に颶颶と立つ

西田美代

農繁にてなかなか行けぬ旅行なり大地図購い紙面で楽しむ

梶岡節子

ぐつぐつと小豆煮つまる厨にて煮つまらないのは短歌の結句

風呂谷幸子

山行けば若葉のいきれここちよいま縄身は万縄のなか

中村あかり

農繁にてなかなか行けぬ旅行なり大地図購い紙面で楽しむ

北川弥生

ぐつぐつと小豆煮つまる厨にて煮つまらないのは短歌の結句

石垣小道

山行けば若葉のいきれここちよいま縄身は万縄のなか

黒岩一平

農繁にてなかなか行けぬ旅行なり大地図購い紙面で楽しむ

太田一洋

ぐつぐつと小豆煮つまる厨にて煮つまらないのは短歌の結句

福岡純山

農繁にてなかなか行けぬ旅行なり大地図購い紙面で楽しむ

いづみ

4月発行42号 海南短歌会分に誤りがありましたので、  
訂正してお詫び申し上げます。

誤 溝開の川津桜の並木道花は光り映え人を包みり

正 溝開の河津桜の並木道花は光り映え人を包みり

蛭子美恵子

正 溝開の河津桜の並木道花は光り映え人を包みり

蛭子美恵子

## 細代川柳五月句会より

母居ない古里足が遠ざかる

高木柳月

本業はまだ定まらぬアルバイト

椎崎日和

同郷と知った途端に出る訛り

井上可楽

風雪に耐えて夫婦の長い道

中村あかり

風切った肩もすばん好好爺

北川弥生

さわやかな笑顔苦惱も風にとぶ

石垣小道

政治家の失言に見る風当たり

黒岩一平

隠し事適当にして仲が良い

太田一洋

五月晴れ笑顔の孫におよく鰐

福岡純山

回らない頭のせいか一本氣

山本三久

きつかけはたつたひとつほめ言葉

風呂谷いづみ

きつかけはたつたひとつほめ言葉

いづみ

きつかけはたつたひとつほめ言葉

いづみ

きつかけはたつたひとつほめ言葉

いづみ

きつかけはたつたひとつほめ言葉

いづみ

## トピック

国記録選択  
穴喰八坂神社の祇園祭

八坂神社祇園祭振興会



7月16～17日に行われている八坂（八坂）神社の例祭で、古くは祇園会といった。八坂神社は通称「祇園さん」と呼ばれ、祭神は素戔鳴尊で、京都の八坂神社、広島県福山市の沼名前神社とともに日本三祇園と称されている。

祇園祭で特徴的なのは大山・小山の山鉾（山車）である。この二台は荒縄で連結し、大山鉾は屋根の中央より長い柱を立て、上部に桂男の人形（木偶）を取りつけ、笹竹と幣束を結びつける。現在は鉄道の高架を潜るために大山の鉾は短くなっている。

屋根は古来からの伝統により青柴で葺き、桂男の衣裳は海部川筋の川西地区（野江）から献上される。この地区的悪疫を退散させた返礼といわれ、祇園祭と疫病退散の関係性がみえる。

大山鉾の曳き手は女装し、伊勢節に合わせて曳く。現在は16日に宵宮、17日に山鉾の巡行、稚児の舞や獅子の舞をおこなう。